



毎日、使用済み家電が運び込まれます。



冷蔵庫は分解する前にフロンガスを回収します。



分解は、ほとんどが手作業です。

株式会社 エコリサイクル

〒017-0005 大館市花岡町字堂屋敷30-2 ☎47-1001

製造業には レアメタルが 不可欠です



レアメタルは、ほとんどの製造業で不可欠な素材です。これが無いとパソコンや携帯電話も作れません。自動車産業では白金やパラジウムが無ければ排ガス規制がクリアできません。

しかし、レアメタルの産出地は、地球上の一部の地域に偏在し、日本は必要なほとんどを輸入しています。

回収システムの予備試験中

電子・電気機器には、レアメタルが含まれています。これらを廃棄物として捨ててしまつては、貴重な資源としてリサイクルする必要があります。

今回の回収試験は、小型電子電気機器に含まれるレアメタル類の回収システムを考えるために、RTOS研究会(東北大学中村教授他)の指導により、全国に先駆けて本市で実施しています。回収した機器の品目、量、製造年代などのデータを収集し、回収システム構築に役立つと同時に、これらの金属が環境に与える影響を軽減することにもつながります。

法律的には一般廃棄物なので、移動や処分方法など厳しい制限を受けます。

また、収集、分別などのシステム作りや、含有物を取り出す技術開発など、多くの面でまだまだ整備が必要です。

間違い無く、 将来必要になるシステム

現在、パソコンや携帯電話の基板から回収されているのは、金などの高価な金属のみです。ほかにも多くのレアメタルを含んでいます。ほとんどが回収されていません。

電化製品や自動車は、今後もハイテク化が進み、必要となるレアメタルはさらに多くなります。日本は、ほとんどの資源を海外に依存しているため、その調達は困難になってくると考えられます。

回収されていない小型電子電気機器の基板から少しでも多くのレアメタルを取り出す技術が確立できれば、「こでんリサイクル」のシステムは、近い将来、間違い無く必要になると思います。

収集量を増やすために

「こでんリサイクル」が事業として成り立つためには、使用済みの機器を数万个の単位で集める必要があります。今後は回収

エリアを広げ、多くの事業所にも協力を求める必要があります。また、一般廃棄物である収集物を市町村の枠を越えて集めるためには、自治体の協力も欠かせません。

収集にご協力ください

使用済みの機器を集めるためには、市民の皆さんの協力が不可欠です。古い携帯電話、何かのアダプター、子供のおもちゃなど、電気でも動くものはほとんど回収の対象になりますので、ご協力ください。



見学にお越しください

リサイクルを実感いただくためには、実際に見ていただくのが一番です。当社では、家電4品目の分別状況などの見学希望団体を受け入れていきますので、お申し込みください。

お申し込み先

DOWAマネジメントサービス

☎47-10005

人数/10人、40人程度

期日/月曜日から金曜日

9時～正午、13時～15時